

## 工事概要

国道2号の西条バイパス（東広島市西条町、八本松町）で約1.1kmの区間で排水性舗装工を行い、東広島市志和で舗装の延命化の取り組みを行いました。

工事により騒音が低減し、走行性の向上が図られました。

### 施工箇所

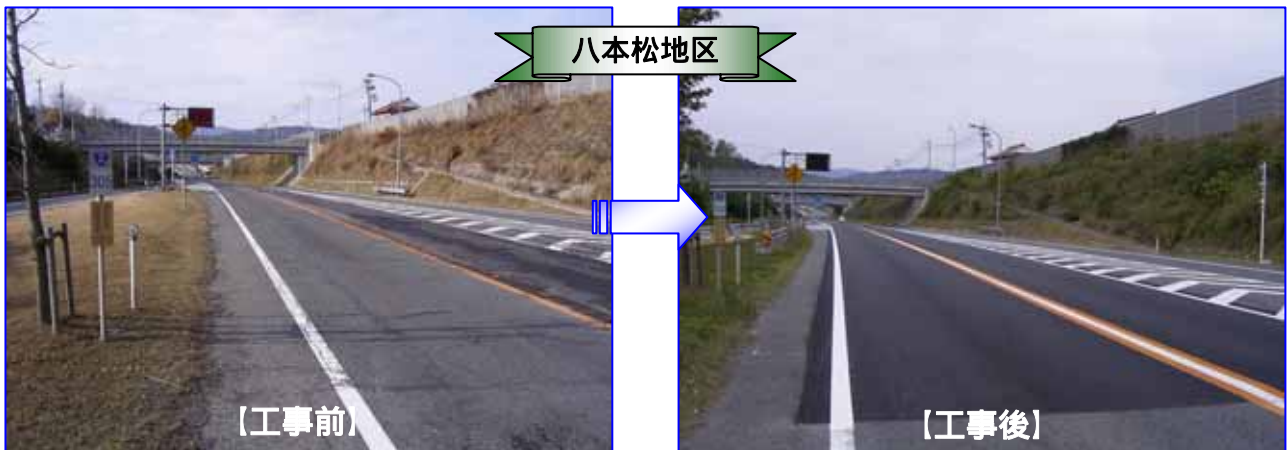
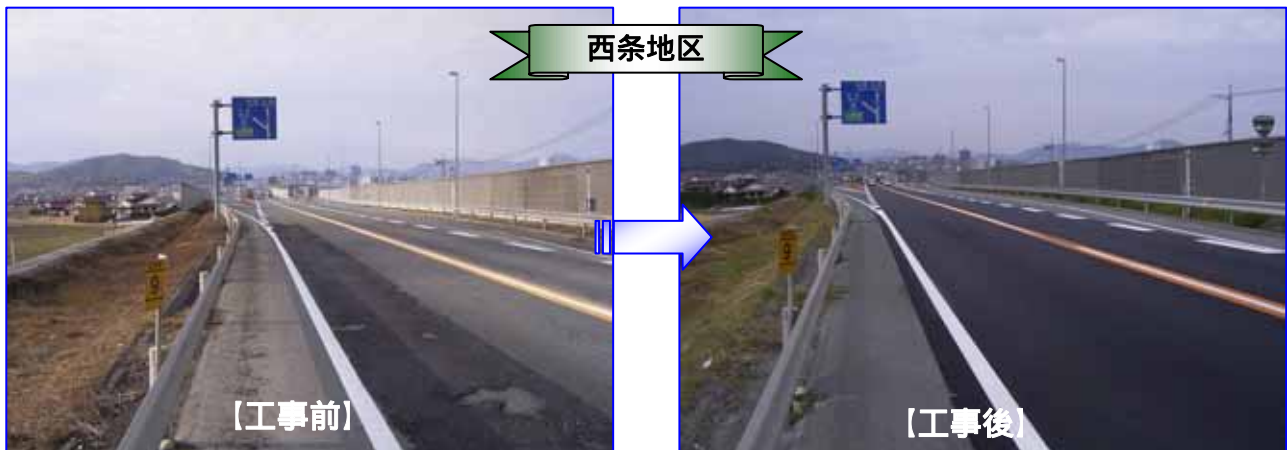
東広島市 西条地区 L=680m  
八本松地区 L=267m,135m  
志和地区 L=590m

### 施工期間

平成17年12月17日  
～平成18年10月31日



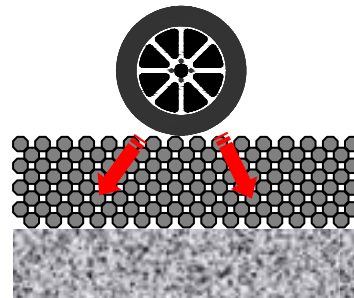
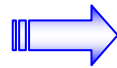
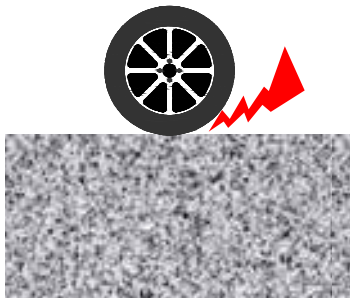
## 工事前・後の状況写真 (東広島市西条町、八本松)



## 排水性舗装について

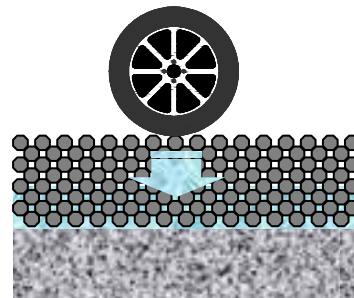
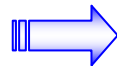
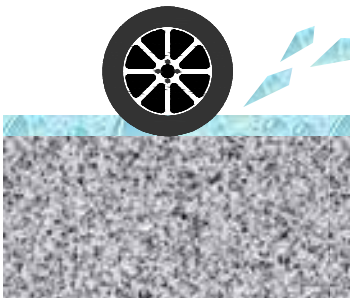
アスファルトに隙間(空隙)をすることによりその隙間が水や空気(騒音)を吸収し、雨天時の視界の改善や、走行音を低減する効果が得られます。

### ・騒音の低減



空気(騒音)を空隙に逃がすことで、走行音(騒音)の低減効果が得られます。

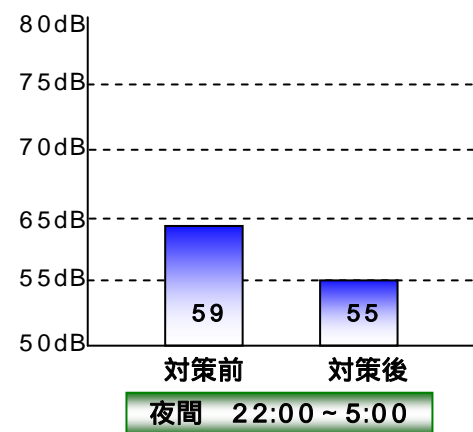
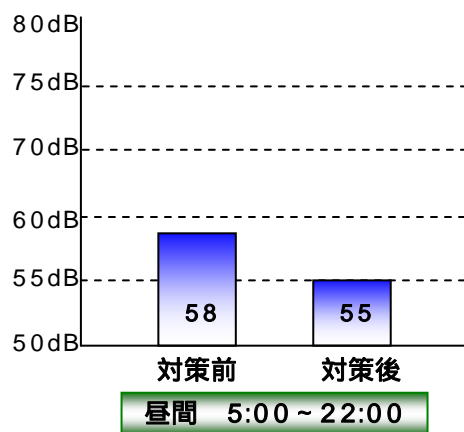
### ・雨天時の視界改善



雨水を浸透させ不透水層の上を流れて排水するため表面に水が溜まりません。タイヤの水はねが無くなり雨天時の視界が向上します。

## 騒音低減効果調査結果

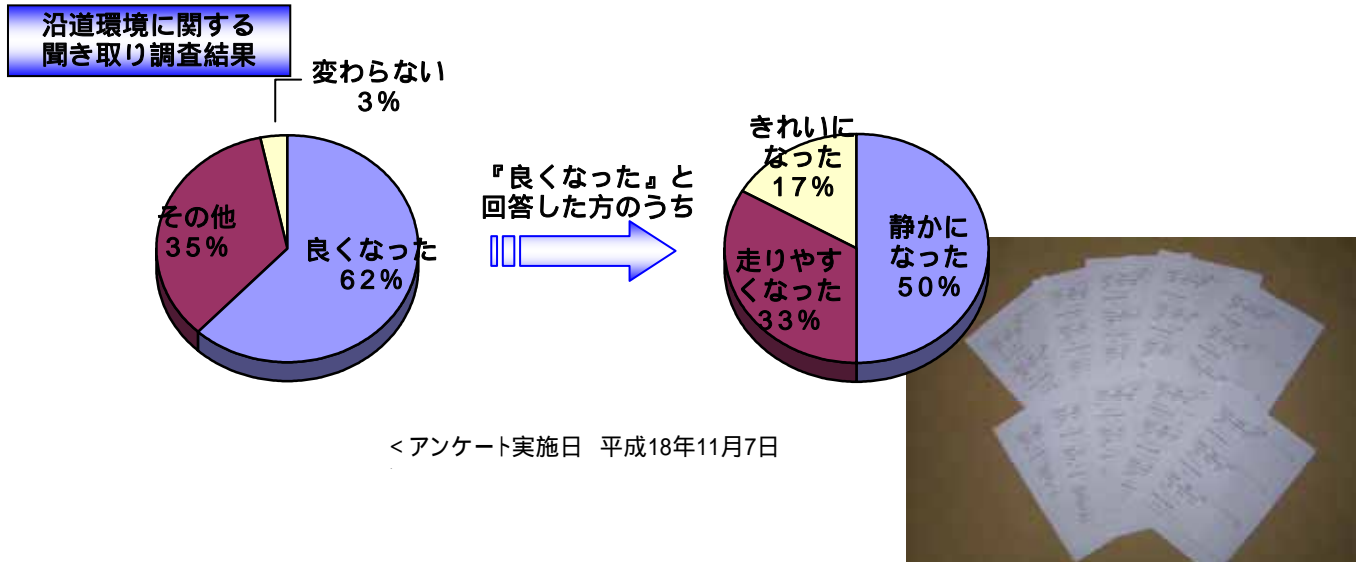
計測日  
 対策前調査 H13.11.27 ~ H13.11.28  
 対策後調査 H18.10.25 ~ H18.10.26



昼間 3dB 夜間 4dB の騒音低減効果が確認されました。

## 聞き取り調査結果

工事終了後、沿道環境に関する聞き取り調査にご協力いただいた沿道住民29名のうち、約6割の方より『良くなった』との回答をいただきました。



また、その他道路工事への意見・要望としては以下の回答がありました。

- ・ 工事の音がうるさかった。
- ・ 事前にチラシを配布してくれたので良かった。
- ・ 照明が眩しかった。
- ・ 昼間に工事をして欲しい。もしくは、工事開始時間を早めて欲しい。

皆様からのご意見を今後の参考にさせていただき、より良い工事の実施を目指していきます。

## 舗装の延命化の取り組み（東広島市志和）

本工事において『予防的修繕工法』を考慮し修繕の方法について調査検討を行いました。  
『予防的修繕工法』とは、破損の状況ごとに、段階的な基準を設けることにより既設の舗装を生かし、舗装の延命化を目的とした修繕方法です。  
今回の工事では、志和地区の一部について、『予防的修繕工法』の一つであるシール材注入を行いました。

